

令和7年度 第2回市民活動サポートセンター運営懇話会 会議概要

令和7年8月28日（木）18:30～20:15

横須賀市立市民活動サポートセンター

出席者	9名…荒木、笥、加藤、清水、高澤、原田、丸岡、山岸、荒井
欠席者	1名…龍崎
事務局	3名…地域コミュニティ支援課 山岸、加藤、松本
指定管理者	3名…NPO 法人 YMCA コミュニティサポート 吉永、茂澤、沼崎
傍聴者	0名

配布資料	1 利用状況、利用者の声
	2 夏のボランティア・市民活動体験 2025 中間報告
	3 のたろんフェア 2026 企画案
	4 新規登録団体・変更団体
	5 市民公益活動継続活動者表彰について（非公開）
	6 市民活動サポートセンターの利用状況及び今後の運用について（非公開）

開 会

議題「（2）市民公益活動継続活動者表彰について」及び「（3）市民活動サポートセンターの利用状況について」は、非公開情報を含むほか、審議会意思決定の中立性及び公正な審議を確保するため、情報公開条例の規定に基づき非公開とすることについて、出席した全構成員の承認を得て決定。

1 報告事項

1－（1）利用状況、利用者の声について

指定管理者及び地域コミュニティ支援課から、資料1に沿って報告した。

（指定管理者：汐入について）

- ・令和7年4月から7月までの利用者数は、1万1962人で前年度比112.4%、利用団体数は、3003団体で前年度比106.9%の利用状況であった。
- ・令和7年4月から7月までの備品の貸出状況は、プロジェクターの貸し出しが8件で、前年度の3件に比べ貸し出しが増えているのに対し、アンプの貸し出しは4件で、前年度の7件に比べ貸し出しが減っている。
- ・令和7年4月から7月までのパソコン講座の開催状況は、自主講座の受講者数が12名で、前年度の40名から大幅に減っており、また、フリープランの受講者数についても21名で、前年度の24名から微減となっている。しっかり情報発信をしていきたい。
- ・コピー機の料金収入は、4月から6月が前年度比67.9%の利用であったが、7月は前年度を若干上回る利用があった。しかしながら、4月から7月までの利用は、前年度比73.5%の利用となっている。また、印刷機の料金収入についても前年度比91.1%となっており、利用が減っている。

- ・市民活動サポートセンターの利用者は増えているが、コピー機及び印刷機の利用が減っているところは、今後注視していきたい。
- ・曜日・時間別の利用状況は、金曜日の利用が若干増えている。一方、これまで利用者数の多かった水曜日の利用者数の減少が見られた。
- ・コーナー別の利用者数は、昨年7月の利用状況と比較すると、交流サロンの利用者の伸びが顕著である。夏を前に大きなイベントをするため、予約なしで利用できる交流サロンを多く使っている傾向が見られた。
- ・分野別利用者数推移では、一番は「文化・芸術・スポーツ」で、その次が「保健・医療・福祉」の分野の利用が多い。
- ・活動紹介コーナーは、12月以降の予約が入っていない状況であるので、PRなどしっかり取り組んでいきたい。
- ・利用者の声（アンケート）では、どぶ板側の入口の階段の段差が見えずらく危ないという声をいただき、危険性を認識するとともに、黄色のテープを貼って段差が目立つよう改良した。

（地域コミュニティ支援課：久里浜について）

- ・令和7年4月から7月までの利用者数は、282名で昨年度及び一昨年度に比べ約15%減少している。一方で、利用団体数は、146団体で昨年度に比べ10%増となっており、1団体当たりの利用人数が変わって来ていることが伺える。今後も注視していきたい。
- ・コピー機の利用状況が落ち込んでいる。近くにコンビニが出来たことによる影響はあったかもしれない。7月は利用が回復していることから、今後の利用状況を注視していきたい。

（懇話会構成員からの質問・意見）

- ・コピー機や大型プリンターの収入は主要な収入源となっているが、世の中はペーパーレス化の流れで、今後、コピー機の使用は減っていくのは当然であり、主要な収入源とするのは疑問がある。
- ペーパーレス化の流れは理解しており、今後の機械の利用状況に応じて台数を減らす等、経費の部分も見直していきたい。（指定管理者）

1ー（2）夏のボランティア・市民活動体験 2025 中間報告について

指定管理者から、資料2に沿って報告した。

（指定管理者）

- ・期間は、7月19日から9月15日まで。
- ・参加団体は46（前年度36）、イベント数は44（前年度40）、いずれも前年度に比べ増加した。
- ・6月27日に参加団体説明会を行い、21団体、19名が出席した。
- ・広報については、FMブルー湘南でのPRや大学・高校でのPR、市の施設や駅などでの配架、まなびかんニュースへの掲載などを行った。また、新たな試みとして、市のX及びLINEでの配信を行った。
- ・既にイベントが終了した団体からは、「参加者してくれた方が、入会してくれた」などの声や、学生ボランティアの参加があったことなどが報告されている。今後、イベントを予定している団体へも、市民活動に参加する人が増えることを願う。

- ・すべてのイベント終了後、参加団体報告会を9月26日（金）、報告展示を9月21日（日）～10月4日（土）、報告集を10月上旬に発行の予定。

（懇話会構成員からの質問・意見）

意見等なし

1－（3）のたろんフェア 2026について

指定管理者から、資料3に沿って報告した。

（指定管理者）

- ・開催日時は、令和8年2月14日（土）・15日（日）。
- ・のたろんフェアは、例年、前の週（2月7日・8日）に実施しているが、今年度は、市内で行われる他のイベントとの兼ね合いから、実行委員会で日程を検討して決定した。
- ・現在の企画案については、資料のとおりである。

（懇話会構成員からの質問・意見）

意見等なし

2 議題

2－（1）データベース登録団体と公益性の判断について

指定管理者から資料4に沿って説明した。

（指定管理者）

5～7月の登録団体の状況は、新規登録が9団体、削除団体が3団体、名称変更が1団体であった。

（懇話会構成員からの質問・意見）

意見等なし

2－（2）市民公益活動継続者表彰について（非公開）

地域コミュニティ支援課から制度の概要、指定管理者から配布資料の概要を説明した。

※会議の内容は非公開とする。

2－（3）市民活動サポートセンターの利用状況について（非公開）

地域コミュニティ支援課から、資料6に沿って説明した。

※会議の内容は非公開とする。

3 その他

特になし

連絡事項

（地域コミュニティ支援課）

- ・第3回運営懇話会は、11月27日（木）18：30からサポートセンターにて開催予定。